

「ウイルス遺伝子検査用容器」 ディープフリーズ採血管運用開始のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、ウイルス遺伝子検査は専用の採血管にて採血をお願いしておりますが、新たに深凍結の条件下でも破損しないディープフリーズ採血管（血清用/血漿用）の運用を開始いたします。

当該採血管は -80°C で保管しても破損せず、検体が採血管外に漏出しない特徴を有しており、遠心分離した当該容器は最低温度 -80°C で最長3ヶ月の保管が可能ですので、ご利用賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

対象採血管

容器番号	97番	ウイルス遺伝子検査用容器（血清用）
		
容 量	5mL	
添 加 剤	凝固促進剤	
保 管 方 法	常温	
有 効 期 間	容器および外袋表示	

容器番号	98番	ウイルス遺伝子検査用容器（血漿用）
		
容 量	5mL	
添 加 剤	EDTA-2K	
保 管 方 法	常温	
有 効 期 間	容器および外袋表示	

※当該容器をご利用の際は、弊社担当員までお申し付けください。

● ウイルス遺伝子検査項目と採血管

主な検査項目	現在ご使用の採血管	ディープフリーズ採血管
HCV-RNA定量《TaqManPCR法》	62番（血清用）	97番（血清用）
HBV-DNA定量《TaqManPCR法》		
HIV-1RNA定量《TaqManPCR法》	80番（血漿用）	98番（血漿用）
その他／ウイルス遺伝子検査		

